



こんにちは ひぐち英明

243号 2013年12月15日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ <http://www.5f.biglobe.ne.jp/~higuchi/>

敬老乗車証を守ろう



市役所前集會に集まったみなさん

敬老乗車証の改悪方針に対し
ては、各地域の老人クラブの役員さんなどからも「なんとか今の制度を維持してほしい」などの反応がありますし、街頭での宣伝でも、通りがかりの方が次々とチラシを受け取りに来るという状況も生まれています。
こうした批判の声をさらに集め、改悪方針の撤回に力を尽くします。

圧倒的多数の国民の願いに反して、秘密保護法が国会で強行可決されました。渾身の力を込めて抗議するものです。国会で採択される前の京都市議会本会議において、わが党の加藤あ



井上さとし参議院議員と宣伝



市会議員団でも繰り返し宣伝

秘密保護法は撤廃を

国言いなりの京都市の姿勢も大問題

市議が市長に対して、市民にも重大な被害をもたらす可能性のある秘密保護法案の認識をたしました。答弁は、「法案は報道や取材の自由に配慮するよう規定している」などというもので、政府の言い分そのままという、まったく情けないものでした。
この間、京都でも、左京区でも、秘密保護法を許すな、との運動が沸き起こっています。わたし

命にかかわる業務は直営で

9月の台風18号により、京都市の運営する伏見区小栗栖排水機場のポンプの操作ミスで、約300戸の住宅に浸

も、議会の合間を縫って、宣伝や集會に参加しながら、安倍自民・公明政権の暴走をストップさせようと訴えてきています。
ここであきらめる訳には行きません。戦争をする道への流れを変え、ために引き続き力を尽くします。

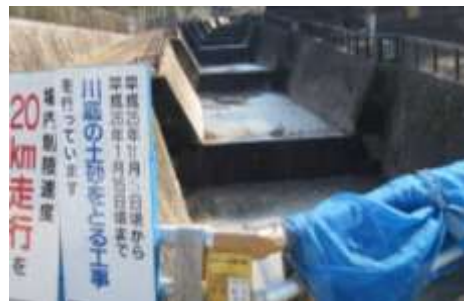
水被害が出た問題では、主な排水機場をすべて外部委託しているところに大きな問題があると、議会で指摘してきています。
名古屋市の排水機場をすべて直営で運営しているとお聞きしたので、早速視察をしてきました。



名古屋の排水機場の遠隔操作室

集中監視や遠隔操作のシステムを持っているなど様々な努力がされていましたが、何よりも印象に残ったのが、「命にかかわる業務だから直営を堅持している」との職員さんの説明でした。この考え方が、京都市に反映させなければならぬと強く感じました。

音羽川の浚渫工事



浚渫工事中の音羽川

修学院の音羽川の後安堂橋上流は、土砂がたまり、草が生え放題となっていて、地域のみなさんから浚渫の要望が出されています。11月になってやっと工事が行われました。

ひぐち英明
ホッと・コム
com.

「これで得をする人がいるのか？」長女(中学2年)がニュースを見ながら言いました。秘密保護法が参議院で強行採決されたというニュースです。

「反対している人の方が多いやろ」「テレビでも批判しているのになんや」と次々疑問がわいてきます。そこで、原発のこと、戦争のことを話し、こうしてここで儲かる人がいることなども話しました。

「さうい、自民党政権がだめになって民主党政権になって、それがまた、自民党になったから、次はまた民主党政権か？」この疑問。国民の願いをしっかりと聞く共産党が増えるよう頑張っていること、国民の反対の音が必ず、自民党の悪政にストップをかけることなどを伝えました。

長女が最後に「ママ、なんだかこわいな」と言っています。だが、多くの国民の思いも一緒だと思っています。強行採決の翌日の京都新聞社説が「この国の前途に何とも言えぬ不気味さを感じています。しかし、この社説も「ひるまずに声をあげたい」と報道機関としての決意を示していますし、あきらめる訳には行かないと思っている方たちが多数になってきています。

私自身、自民・公明政権に満身の怒りを感じています。悪政を跳ね返す大きなつねりをつくっていきたいと思います。